国土交通省
北陸地方整備局

平 成 25 年 度

今 冬 の 記 録

「広域派遣」福島県二本松市内　（H26.2.16撮影）
2月14日～16日関東甲信から東北にかけての記録的な大雪により、大規模な交通障害が発生。北陸地整では、関東地整、東北地整及び山梨県、埼玉県の要請を受け、2月16日から除雪車、除雪車オペレータ、TEC-FORCE隊員を派遣した。

平成26年 5月

国土交通省
北陸地方整備局 道路部

目　次

◆1　道路に関する出来事　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

◆2　トピックス　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

◆3　今冬の気象状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　13

（1）概要
（2）管内の累計降雪量
（3）管内の最大積雪深
（4）今冬の特徴
（5）主要都市の累計降雪量

◆4　今冬の取組　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　22

（1）雪への備え
（2）チェーン指導実績
（3）その他

◆5　道路の除雪　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　27

（1）直轄国道の状況
（2）人力除雪、道路情報板による情報提供
（3）直轄国道の登坂不能車発生状況

◆6　市民生活への影響　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　33

関東地方の大雪による影響

1. 道路に関する出来事

国土交通省
北陸地方整備局

○平成25年7月1日（月）
・北陸雪害対策技術センター開所

○平成25年11月1日（金）
・北陸地方整備局災害対策本部（雪害）設置、平常体制発令
・北陸地方整備局災害対策支部（雪害）設置、平常体制発令（道路管理担当6事務所）

○平成25年11月11日（月）
・今冬初めて除雪車が出動（除雪トラック、除雪グレーダの初出動は早いところでは昨冬より20日ほど早い）（新潟県内4事務所）

○平成25年11月12日（火）
・除雪費用等に対し、支援を受けることができる「雪寒冷特別地域における道路交通の確保に関する特別措置法」に基づく道路（雪寒指定道路）を21年ぶりに見直し告示

○平成25年12月
・北陸雪害対策技術センター(北陸技術事務所)で啓発用ポスターを作成。全国の各地方整備局、自治体、道の駅等に発送

○平成26年1月16日（木）
・新潟県のドクターヘリが国道49号津川除雪ステーションを離着陸施設として活用（新潟国道事務所）

○平成26年2月14日（金）～16日（日）
・発達した低気圧の影響により関東甲信から東北地方にかけて大雪となり、広範囲で大規模な交通障害が発生した。

○平成26年2月15日（土）～20日（木）
・隣接地整からの要請により、関東地整 高崎河川国道事務所管内、長野国道事務所管内及び東北地整 福島河川国道事務所管内に除雪車と除雪車オペレータを広域派遣した。

○平成26年2月16日（日）～26日（水）
・山梨県からの要請により、TEC－FORCE隊員、除雪車、除雪車オペレータを派遣し、県全域で除雪支援を行った。

○平成26年2月25日（水）～3月6日（木）
・埼玉県秩父市の休止鉱山の坑廃水が大雪の影響で処理不能となり、坑廃水が外部に流れ出る可能性が生じたため、豪雪非常災害対策本部長の指示により、TEC－FORCE隊員、除雪車、除雪車オペレータを派遣し、埼玉県の除雪支援を行った。

○平成26年3月25日（火）
・県に対し、降雪状況などを勘案した除雪補助を実施。
（新潟県：1,104百万円（新潟市分含む）、富山県：44百万円、石川県：2百万円）

○平成26年4月1日（火）
・北陸地方整備局災害対策本部（雪害）解散
・北陸地方整備局災害対策支部（雪害）解散（長岡国道事務所以外）

○平成26年4月30日（水）
・北陸地方整備局災害対策支部（雪害）解散（長岡国道事務所）

2. トピックス （北陸雪害対策技術センターの設置）

国土交通省 北陸地方整備局

◆平成25年7月1日、北陸地方整備局に「北陸雪害対策技術センター」が設置された。
◆本センターは、雪害対策に関する建設技術の研究開発などについて、総合かつ一元的に検討し適切にマネジメントすることを目的としている。

主な取り組み内容

「異常な降雪への準備対応について」

異常降雪の発生が予想される際の道路管理者としての初動対応をとりまとめた「異常降雪時の初動対応心得（暫定版）」などを作成。

戦略的な広報

「３８豪雪から５０年」をフレーズとした広報活動としてパネル展示等を実施。

北陸雪氷シンポジウムでの展示(11.18撮影)

7.1センター開所式

看板設置
木村センター長（写真左）
大石副センター長（写真右）

木村センター長訓示

大型除雪グレーダ製造中止への対応

大型除雪グレーダ製造中止に伴う諸事象を受け、今後の導入機に必要な性能や、1人乗り機の安全性などを検証。

製造中止となった「大型除雪グレーダ」
道路除雪の主力機械で、幹線道路の除雪や路面の固い圧雪除去に使用。

「登坂不能防止･抑制ポスター」の作成

登坂不能防止・抑制の啓発用ポスターを作成し、全国の各地方整備局、自治体、道の駅等に発送し、掲示による啓発への協力を依頼。

2. トピックス （平年より早い初出動）

国土交通省 北陸地方整備局

◆平成25年11月11日午後から新潟県内の山間部を中心にまとまった降雪となり、羽越河川国道、新潟国道、長岡国道、高田河川国道管内の4路線5工区で除雪車が初出動した。
◆昨冬より、早いところでは20日ほど早い除雪車の初出動となった。
◆この雪で国道49号阿賀町栄山地先等で大型車の登坂不能が発生した。

初出動した除雪機械

国道17号　湯沢町芝原地先(11.11撮影)

各事務所の初出動

事務所	路線	除雪工区	初出動（除雪ｸﾞﾚｰﾀﾞ・除雪ﾄﾗｯｸ）	
			H24	H25(前年度に比べ)
羽越河川国道事務所	R7	大須戸工区	12/2	11/11 (21日早い)
新潟国道事務所	R49	津川工区	12/1	11/11 (20日早い)
長岡国道事務所	R17	湯沢工区 二居工区	11/15	11/11 (4日早い)
高田河川国道事務所	R18	妙高工区	11/27	11/11 (16日早い)

日降雪量（11/11～11/12）

(cm/日)

事務所	路線	観測箇所	日降雪量
羽越河川国道事務所	R 7	蒲萄	0
新潟国道事務所	R 7	新潟	0
	R49	津川	4
	R49	福取	14
長岡国道事務所	R17	小千谷	0
	R17	小出	0
	R17	湯沢	6
	R17	三俣	18
	R17	二居	11
高田河川国道事務所	R18	妙高	30
	R18	中郷	0

※8:30現在の観測値

登坂不能発生状況

国道49号　阿賀町栄山地先(11.11撮影)

2. トピックス （雪寒指定道路）

国土交通省 北陸地方整備局

◆平成25年11月12日に「積雪寒冷特別地域における道路交通の確保に関する特別措置法」に基づき、積雪寒冷特別地域道路交通確保五箇年計画を閣議決定。あわせて雪寒指定道路を見直し、告示した。
◆指定された道路における除雪等の費用については、支援を受ける事が可能になった。

本省記者発表資料（平成２５年１１月１２日）

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Press Release

平成２５年１１月１２日
国　土　交　通　省

積雪寒冷特別地域における道路交通の確保について

本日、「積雪寒冷特別地域における道路交通の確保に関する特別措置法」に基づき、積雪寒冷特別地域道路交通確保五箇年計画（以下、「五箇年計画」）が閣議決定されました。これにより、除雪等の補助の特例措置が継続されることとなります。

また、五箇年計画の閣議決定とあわせ、雪寒指定道路を見直し、告示を行いましたので、あわせてお知らせします。これにより、新たに追加された指定道路における除雪等の費用に対して、社会資本整備総合交付金等から支援を受けることが可能となります。

記

1．五箇年計画
1）計画内容　別紙のとおり
2）計画期間　平成２５年度～平成２９年度
3）特別措置の内容　除雪事業（2/3），防雪事業（6/10），凍雪害防止事業（6/10）
4）閣議決定　平成２５年１１月１２日（火）

2．雪寒指定道路
1）指定延長（伸率）

道路全体	約 147,830 km (1.27)
国道	約 25,820 km (1.03)
道府県道	約 51,190 km (1.05)
市町村道	約 70,820 km (1.65)

2）告示　平成２５年１１月１２日（火）

以　上

＜問い合わせ先＞
道路局　国道・防災課　道路防災対策室　企画専門官　淡中（タンナカ）（内線 37-812）
課長補佐　柳田（ヤナギダ）（内線 37-662）
代表 03-5253-8111　直通 03-5253-8489
FAX 03-5253-1620

積雪寒冷特別地域における道路交通の確保について

（平成２５年１１月１２日
閣　議　決　定）

積雪寒冷特別地域における道路交通の確保に関する特別措置法（昭和３１年法律第７２号）第４条第１項に規定する積雪寒冷特別地域道路交通確保５箇年計画として、同法第３条第１項の規定により指定された道路を対象に次に掲げる事業を行うものとする。

１．除雪に関する事項
・指定された道路のうち、積雪の度が特にはなはだしい地域における道路について、除雪を実施する。
・除雪機械の整備について現在の除雪水準を維持するために必要な範囲内で行う。

２．防雪に関する事項
・なだれ、飛雪又は積雪により交通に支障を及ぼすおそれがある箇所について、吹きだまり防止施設、なだれ防止施設又は融雪施設等を整備する。

３．凍雪害の防止に関する事項
・凍上、融雪による路盤の破壊のおそれがある箇所について、路盤改良を実施する。
・積雪により交通に支障を及ぼすおそれがある箇所について、流雪溝の整備、堆雪幅の確保を実施する。

管内の指定状況

指定延長

道路全体	約 24，700 km
国道	約 3，090 km
県道	約 8，470 km
市町村道	約 13，140 km

2. トピックス （地域の状況）

◆今冬は、２月に関東地方をはじめ太平洋側を中心に記録的積雪に見舞われる等、各地で大雪となった。
◆今回、このような状況を踏まえ、除雪補助（国費９８億円）を２０道府県に追加配分するとともに、除雪費補助の臨時特例として４県８９市町村に国費４９億円（補助率１／２）を措置。
◆北陸地整管内では、除雪補助（国費１１．５億円）を３県に追加配分を実施。なお、臨時特例措置の対象となった自治体はなかった。

＜平成２５年度　県　追加配分額（国費）＞

単位：百万円

	追加配分 （3月25日）
新潟県 （新潟市分含む）	1，104
富山県	44
石川県	2
合計	1，150

※補助率２／３

2. トピックス （除雪ステーションをドクターヘリの離着陸に活用）

国土交通省 北陸地方整備局

◆平成26年1月16日に新潟県のドクターヘリが国道49号津川除雪ステーションを離着陸施設として活用し、患者を搬送した。
◆平成25年9月に新潟県と北陸地方整備局とで除雪ステーション等19箇所を対象に締結した協定によるもので、今回が初めての活用となった。

活用状況（H26.1.16）

新潟県ドクターヘリ

活用状況【国道49号 津川除雪ステーション】
（H26.1.16）

登録施設（19箇所）

No.	名称	所管出張所
1	朝日除雪ステーション	羽越河川国道事務所 村上国道維持出張所
2	村上除雪ステーション	
3	黒埼除雪ステーション	新潟国道事務所 黒埼維持出張所
4	巻除雪ステーション	
5	安田除雪ステーション	新潟国道事務所 水原維持出張所
6	津川除雪ステーション	
7	鳥井パーキング	
8	中之島除雪ステーション	長岡国道事務所 長岡維持出張所
9	宮本除雪ステーション	
10	長岡除雪ステーション	
11	柏崎除雪ステーション	長岡国道事務所 柏崎維持出張所
12	出雲崎除雪ステーション	
13	神立除雪ステーション	長岡国道事務所 湯沢維持出張所
14	塩沢除雪ステーション	
15	大潟除雪ステーション	高田河川国道事務所 直江津国道維持出張所
16	妙高除雪ステーション	
17	上越除雪ステーション	
18	藤沢除雪ステーション	
19	糸魚川除雪ステーション	高田河川国道事務所 糸魚川国道維持出張所

協定書（H25.9.25締結）

新潟県ドクターヘリ運航における除雪ステーション等の活用に関する協定書

国土交通省北陸地方整備局（以下「甲」という。）と新潟県（以下「乙」という。）は、新潟県ドクターヘリ（以下「ドクターヘリ」という。）の離着陸場所の確保に関し、次のとおり協定を締結する。

（目的）
第１条　この協定は、乙の依頼により甲が選定した除雪ステーション等を活用することにより、ドクターヘリが円滑かつ効果的に運航できる体制を確保することを目的とする。

（対象施設）
第２条　この協定の対象となる除雪ステーション等（以下「対象施設」という。）は、別紙のとおりとする。
２　対象施設は、甲乙協議の上、追加又は変更することができるものとする。

（相互協力）
第３条　甲は、ドクターヘリが冬季積雪期においても円滑に離着陸ができるよう、業務に支障のない範囲で、協力するものとする。
２　乙は、新潟県ドクターヘリ運航要領（平成 24 年９月 10 日新潟県ドクターヘリ運航調整員会策定。以下「運航要領」という。）に従い、ドクターヘリの安全で効果的な運航に努めるものとする。

（対象施設の使用）
第４条　対象施設の使用に当たっては、運航要領に従い、ドクターヘリを要請した消防本部が甲に連絡し、安全確保を行うなど、所要の手順により実施するものとする。

（問題・事故等への対応）
第５条　ドクターヘリの運航によって生じた問題及び事故等については、運航要領に従い、原則として乙及びドクターヘリ基地病院並びに運航会社が協力して対応するものとする。

（有効期間）
第６条　本協定の有効期間は、協定締結の日から平成 26 年３月 31 日までとする。ただし、本協定の有効期間が満了する日の１ヶ月前までに、甲又は乙が特段の申出を行わないときは、有効期間満了の日の翌日からさらに１年間有効とし、その後も同様とする。

（協議）
第７条　本協定に疑義が生じたとき又は本協定に定めのない事項については、甲乙協議の上、決定する。

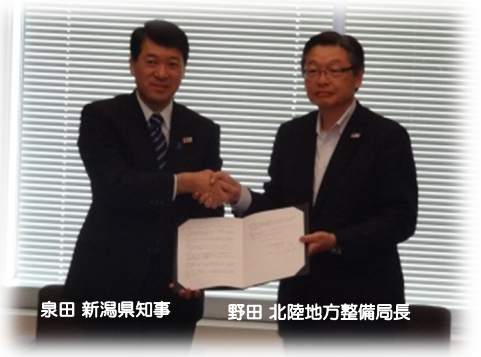
本協定書は２通作成し、甲及び乙が各１通ずつ保有する。

平成２５年９月２５日

甲　国土交通省北陸地方整備局長　野田　徹

乙　新潟県知事　泉田裕彦

協　定　書



協定締結式【新潟県庁】
（H25.9.25）

2. トピックス （センター試験への対応）

国土交通省
北陸地方整備局

◆各種入学試験日には、会場周辺の混雑が予想されることから、きめ細やかな除雪作業を実施。
◆センター試験日は、降雪による支障はなく無事終了。長岡技術科学大学、新潟県立看護大学等から御礼状が届く。

【センター試験実施日】
平成26年　1月18日（土）
19日（日）

【管内試験場数】
新潟県内　：　１４会場
富山県内　：　５会場
石川県内　：　１１会場

大学からの依頼状

新看大第 252 号
平成 25 年 12 月 20 日

国土交通省北陸地方整備局
高田河川国道事務所長　様

新潟県立看護大学
学長　渡邉　[illegible]

大学入試センター試験実施に伴う除雪について（お願い）

日ごろ、本学の運営にあたり多大な御協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、平成 26 年度大学入試センター試験の試験会場として本学が指定され、下記の日時で実施されます。
つきましては、試験の円滑な運営と受験生の搬送に万全を期すため、最寄りの駅から本学周辺道路の除雪について特別な御配慮をくださるようお願いします。
なお、「英語（リスニング）」科目の実施にあたり、静穏な環境を保持するため、1 月 18 日（土）17 時 10 分から 18 時 10 分の間（19 時 05 分まで延長の可能性があります。）は、本学付近での除雪作業を行わないよう御理解と御協力を重ねてお願いします。
また、別紙道路地図に明記した経路により、本学と高田駅間は両日の朝及び試験終了後に、本学と高田駅経由直江津駅間は 19 日（日）の試験終了後に専用臨時バスが運行されますので、予め御承知願います。

記

【大学入試センター試験実施日時】
平成 26 年 1 月 18 日（土）　9 時 30 分から 18 時 10 分まで
（19 時 05 分まで延長の可能性あり）
平成 26 年 1 月 19 日（日）　9 時 30 分から 15 時 50 分まで

長技大入第 84 号
平成２５年１２月１２日

国土交通省長岡国道事務所長　殿

国立大学法人
長岡技術科学大学長
新　原　皓　一

平成２６年度大学入試センター試験の実施に伴う
交通機関等利用道路の除雪に係る協力方について（依頼）

本学の事業につきましては、平素から格別のご配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、標記試験が、別紙「試験日程等一覧表」のとおり、平成２６年１月１８日（土）、１９日（日）の２日間にわたり実施されます。
本学においても１，２５２名の志願者が受験することとなっております。
ついては、当試験の円滑な実施のため、交通機関等利用道路の除雪につきまして特段のご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

新潟県立看護大学及び
長岡技術科学大学からの依頼状

大学からの御礼状

新看大第 262 号
平成 26 年 1 月 23 日

国土交通省北陸地方整備局
高田河川国道事務所長　様

新潟県立看護大学
学長　渡邉　[illegible]

平成 26 年度大学入試センター試験における除雪について（お礼）

日ごろ、本学の運営にあたり多大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、平成 26 年 1 月 18 日（土）、19 日（日）に行われました標記センター試験におきましては、道路の除雪作業について特段のご配慮をいただき、心から感謝申し上げます。
おかげさまで、試験は大きなトラブルもなく、無事に終了することが出来ました。ありがとうございました。
末筆ながら、貴職のますますのご活躍を祈念してお礼申し上げます。

平成２６年１月２０日

国土交通省
長岡国道事務所長　殿

国立大学法人
長岡技術科学大学長
新　原　皓　一

平成２６年度大学入試センター試験について（お礼）

このたび、平成２６年１月１８日（土）及び１９日（日）の２日間にわたり実施されました、「平成２６年度大学入試センター試験」におきましては、格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。おかげを持ちまして、支障なく全日程を無事終了することができましたことをご報告いたします。
なお、今後とも本学の入学者選抜試験の実施に際しましては、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

新潟県立看護大学及び長岡技術科学大学からの感謝状

2. トピックス （広域派遣・除雪支援）

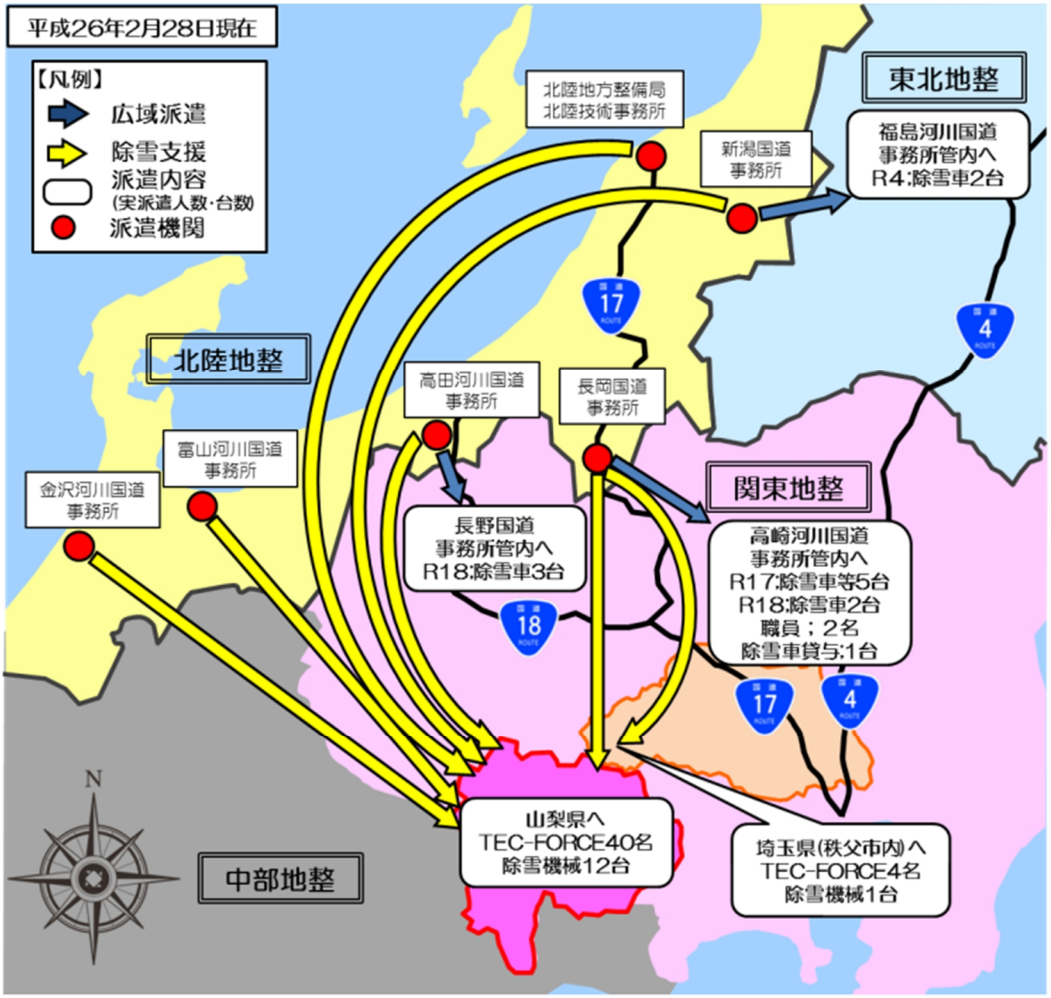
国土交通省 北陸地方整備局

◆平成26年2月14日～16日に発達した低気圧の接近により、関東甲信から東北地方にかけて大雪となり、広範囲で大規模な交通障害が発生した。
◆北陸地整では、隣接地整及び山梨県・埼玉県の要請により、2月16日～3月6日の間、除雪車・除雪車オペレータ・TEC-FORCE隊員を派遣した。

【交通状況】

国道18号群馬県安中市松井田町の状況(H26.2.17撮影)

【派遣状況】



【派遣期間】

	派遣先			2/15 (土)	2/16 (日)	2/17 (月)	2/18 (火)	2/19 (水)	2/20 (木)	2/21 (金)	2/22 (土)	2/23 (日)	2/24 (月)	2/25 (火)	2/26 (水)	2/27 (木)	2/28 (金)	3/1 (土)	3/2 (日)	3/3 (月)	3/4 (火)	3/5 (水)	3/6 (木)	派遣日数
広域派遣	関東地整	高崎河国	R17県境			断続的に派遣					除雪機械貸与													6日間
			R18碓氷BP																					3日間
		長野国道	R18長野市内																					3日間
	東北地整	福島河国	R 4福島市～二本松市																					2日間
除雪支援	山梨県		県全域																					11日間
	埼玉県		秩父市内																					10日間

2. トピックス （広域派遣・除雪支援）

国土交通省 北陸地方整備局

◆広域派遣

隣接地整からの要請により、2月15日～2月20日に東北地整福島河国管内の国道4号(福島市～二本松市)、関東地整高崎河国管内の国道17号(群馬県みなかみ町)、同国道18号碓氷BP、長野国道管内の国道18号(県境～長野市内)に除雪車及び除雪車オペレータを広域派遣した。

【広域派遣状況】

	路線	派遣先	除雪区間	作業延長	派遣内容	期間	備考
①	国道17号	関東地整 高崎河国管内	群馬県みなかみ町	片道約27km	除雪車等5台	2月15日 ～ 2月20日	2月20日～25日除雪車1台貸与
②	国道18号	関東地整 高崎河国管内	群馬県安中市(碓氷BP)	片道約14km	除雪車2台	2月15日 ～ 2月17日	
③	国道18号	関東地整 長野国道管内	長野県信濃町～千曲市	片道約65km	除雪車3台	2月15日 ～ 2月17日	国道19号約4km含む
④	国道4号	東北地整 福島河国管内	福島県福島市～二本松市	片道約19km	除雪車2台	2月16日 ～ 2月17日	

※オペレータ付き

リエゾン派遣	関東地整 高崎河国事務所内	職員2名	2月16日 ～ 2月17日	

③国道18号
長野県長野市
（H26.2.15撮影）

④国道4号　福島県二本松市
（H26.2.16撮影）

②国道18号　群馬県安中市（H26.2.16撮影）

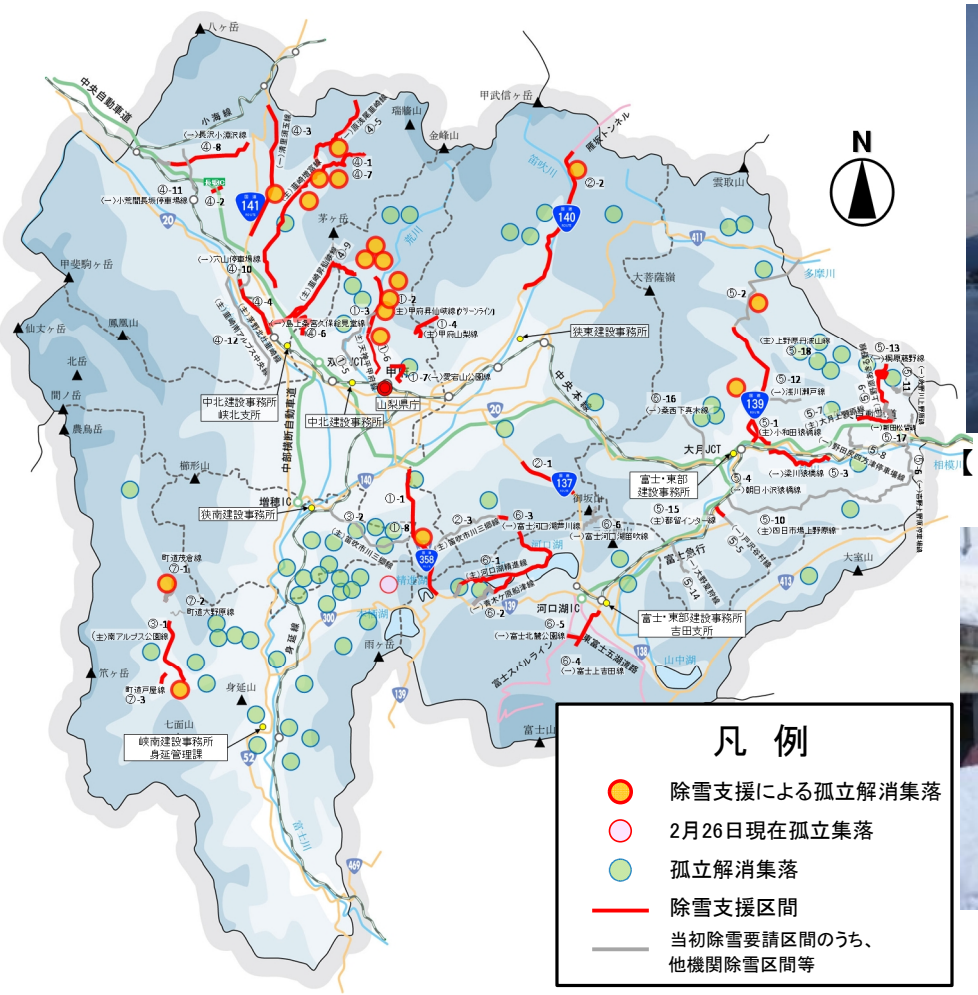
①国道17号　群馬県みなかみ町
（H26.2.16撮影）

2. トピックス （広域派遣・除雪支援）

国土交通省
北陸地方整備局

◆山梨県除雪支援

山梨県からの要請により、2月16日～2月26日にTEC-FORCE隊員のべ214人日及び除雪車12台、除雪車ｵﾍﾟﾚｰﾀのべ321人日を派遣し、県管理道路及び早川町道、33路線、309kmの除雪を実施。18集落、719世帯の孤立解消を支援した。



※孤立集落の情報は山梨県HP掲載資料を基に表示。

【(主)河口湖精進線　南都留郡富士河口湖町】
（H26.2.17撮影）

除雪作業を見守る住民のみなさん
【町道茂倉線　南巨摩郡早川町】
（H26.2.23撮影）

雪をかき分けながらの作業
【町道茂倉線　南巨摩郡早川町】
（H26.2.23撮影）

除雪車3台による合同作業
【国道139号　北都留郡小菅村】
（H26.2.21撮影）

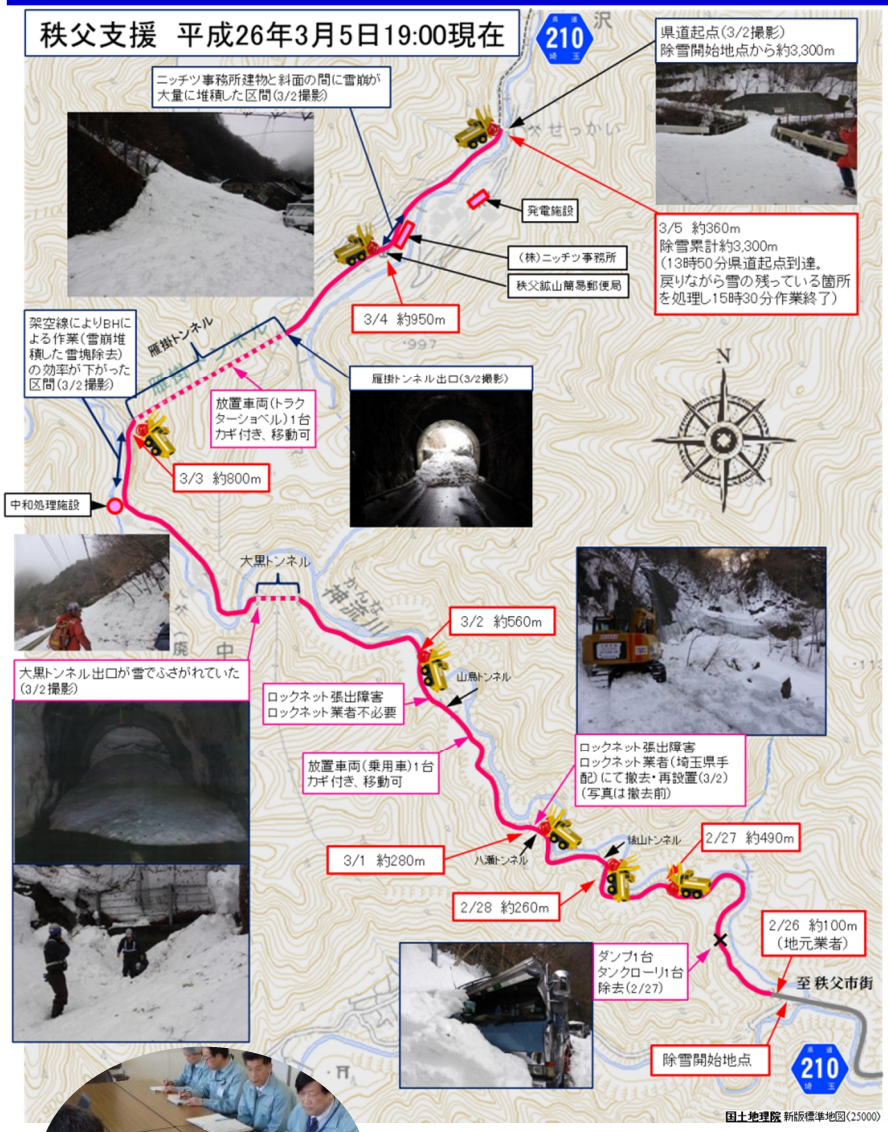
横内山梨県知事から激励と感謝
（H26.2.22撮影）

2. トピックス （広域派遣・除雪支援）

国土交通省 北陸地方整備局

◆埼玉県除雪支援

埼玉県秩父市の休止鉱山の坑廃水が大雪の影響で処理不能となり、坑廃水が外部に流れ出る可能性が生じたため、豪雪非常災害対策本部長の指示により、2月25日～3月6日にTEC-FORCE隊員のべ12人日、除雪車1台、除雪車ｵﾍﾟﾚｰﾀのべ105人日を派遣し、休止鉱山施設までの県管理道路約3.3km（ﾄﾝﾈﾙ区間等を除いた実除雪延長）の除雪を実施した。



雪崩に注意しながら、狭く曲がりくねった道を進む・・・　(H26.2.27撮影)

雪が入り込んで路上に張り出したロックネットを一旦外し、中の雪を除去(H26.3.1撮影)

酒巻秩父県土整備事務所長に報告
秩父県土整備事務所　(H26.3.5撮影)

活動を終えて記念撮影！
(秩父市大滝地先)(H26.3.5撮影)

◆新潟県をはじめとする県内自治体でも、除雪支援を行いました。

除雪支援自治体:【新潟県・新潟市・胎内市・長岡市・十日町市・柏崎市・上越市】
支援先の自治体:【埼玉県・秩父市・小鹿野町】、【山梨県・甲府市・笛吹市】、【群馬県前橋市・伊勢崎市】

2. トピックス （除雪支援への感謝状贈呈）

国土交通省 北陸地方整備局

◆平成26年2月の関東甲信を中心とした大雪における除雪支援功労者への感謝状贈呈

北陸地方整備局の除雪支援（自治体支援【山梨県、埼玉県】及び広域派遣【関東地整、東北地整管内】）に協力し、厳しい環境の中、高い責任感をもって作業を実施していただいた企業に、感謝状を贈呈

平成26年2月の関東甲信を中心とした 大雪における除雪支援功労者感謝状贈呈式

日時：平成26年4月8日（火）14時～15時
場所：北陸地方整備局 4F 共用会議室

●自治体支援（山梨県、埼玉県）に協力いただいた企業に、整備局長より感謝状を贈呈

野田 整備局長より
感謝状を贈呈

記念撮影

○局長感謝状贈呈一覧

担当事務所	会社名等	自治体支援 山梨	自治体支援 埼玉
【山梨県支援】			
高田河川国道	株式会社笠原建設	○	
〃	株式会社上越商会	○	
〃	西田建設株式会社	○	
長岡国道	株式会社　植木組　柏崎支店	○	
〃	日瀝道路株式会社　新潟営業所	○	
〃	日本道路株式会社　北信越支店	○	
新潟国道	株式会社　加賀田組　新潟支店	○	
富山河川国道	朝日建設株式会社	○	
〃	桜井建設株式会社	○	
〃	株式会社　NIPPO　北信越支店	○	
〃	永見土建工業株式会社	○	
金沢河川国道	加州建設株式会社	○	
〃	沢田工業株式会社	○	
【埼玉県支援】			
長岡国道〃	株式会社　笛田組		○
〃	株式会社　文明屋		○
〃	町田建設株式会社		○
〃	株式会社　森下組		○
【共通】			
北陸技術	一般社団法人　北陸地域づくり協会	○	○

●広域派遣（隣接する東北、関東地整管内の国道の除雪）に協力いただいた企業には、事務所長より感謝状を贈呈

新潟国道事務所（H26.4.16）

長岡国道事務所（H26.4.16）

高田河川国道事務所（H26.4.21）

○事務所長感謝状贈呈一覧

担当事務所	会社名
高田河川国道	ハイウェイ・リバーメンテナンス株式会社
長岡国道	株式会社　笛田組
〃	株式会社　文明屋
〃	町田建設株式会社
〃	株式会社　森下組
新潟国道	東亜道路工業株式会社　北陸支社
〃	株式会社　NIPPO　北信越支店
〃	丸運建設株式会社

（局長感謝状5社含む）

◆山梨県知事より感謝状 ～平成26年2月の大雪における除雪支援～

北陸地方整備局が行った除雪支援に対し、山梨県知事が平成26年4月21日（月）に来局され、北陸地方整備局に感謝状を贈呈

横内 山梨県知事より、野田 整備局長へ
感謝状贈呈

横内知事より、当時のTEC-FORCE 隊員と整備局職員に感謝のお言葉

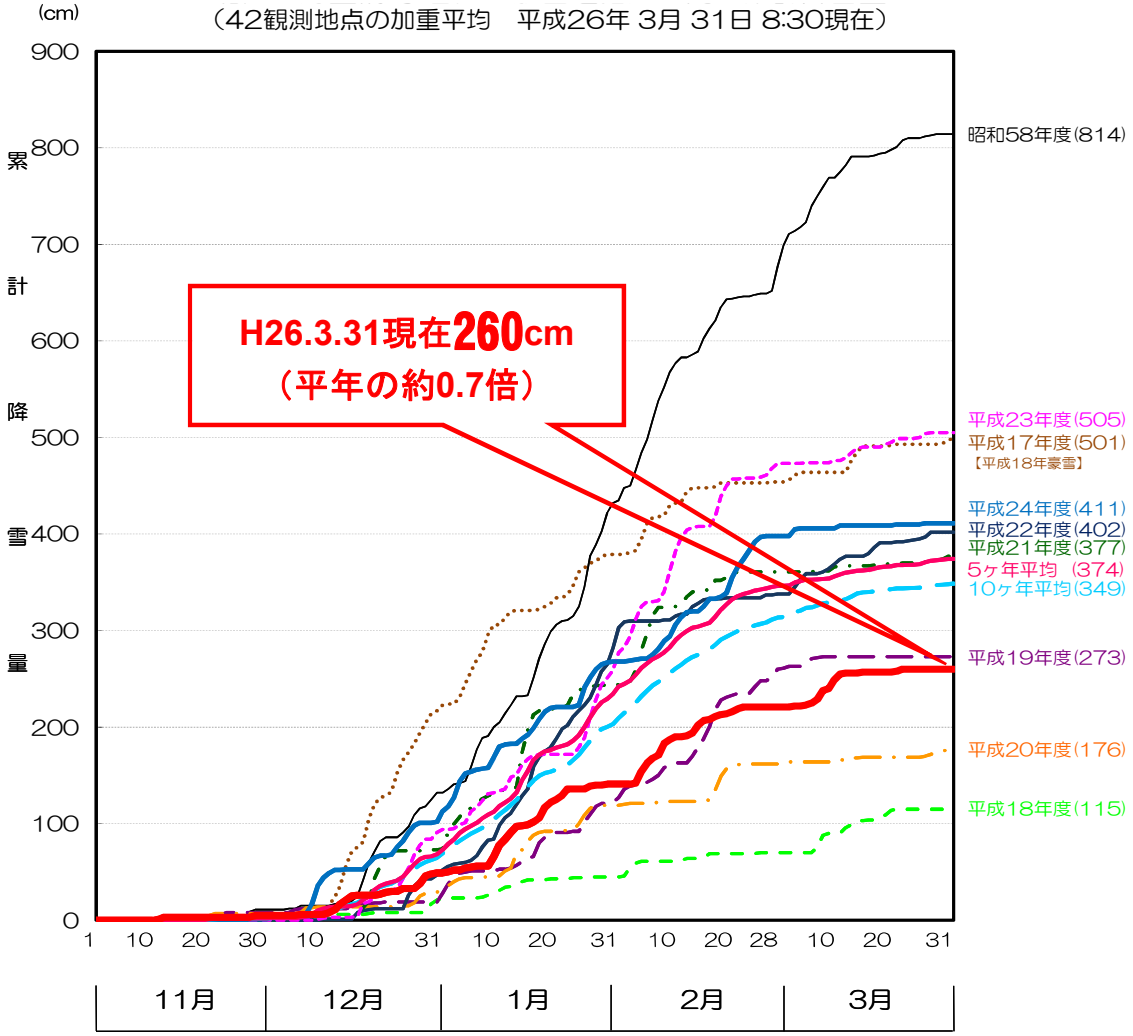
贈呈された感謝状

3. 今冬の気象状況 （1）概要

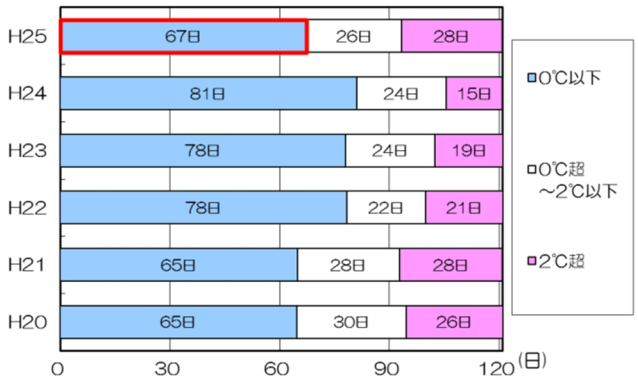
国土交通省 北陸地方整備局

◆降雪量は平年（過去5ヵ年平均）の約0．7倍（過去10ヵ年平均に対し約0．8倍）。
◆11月に新潟県内の山間部を中心にまとまった降雪があり、早いところでは平年より20日ほど早い除雪車の初出動となったが、降雪は長続きせず、平野部では積雪の無い日が続いた。

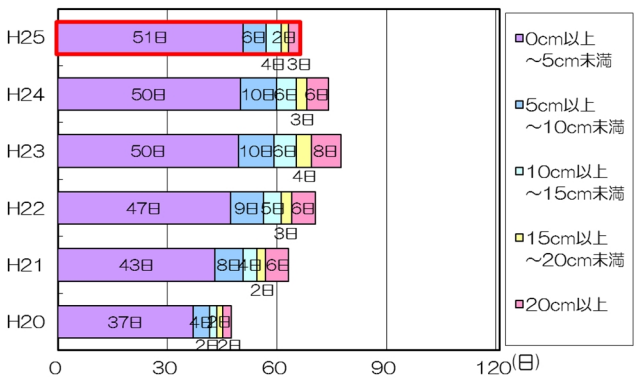
■北陸地方整備局管内の累計降雪量



■最低気温（12月1日～3月31日）



■降雪日数（12月1日～3月31日）



（最低気温、降雪日数は加重値）

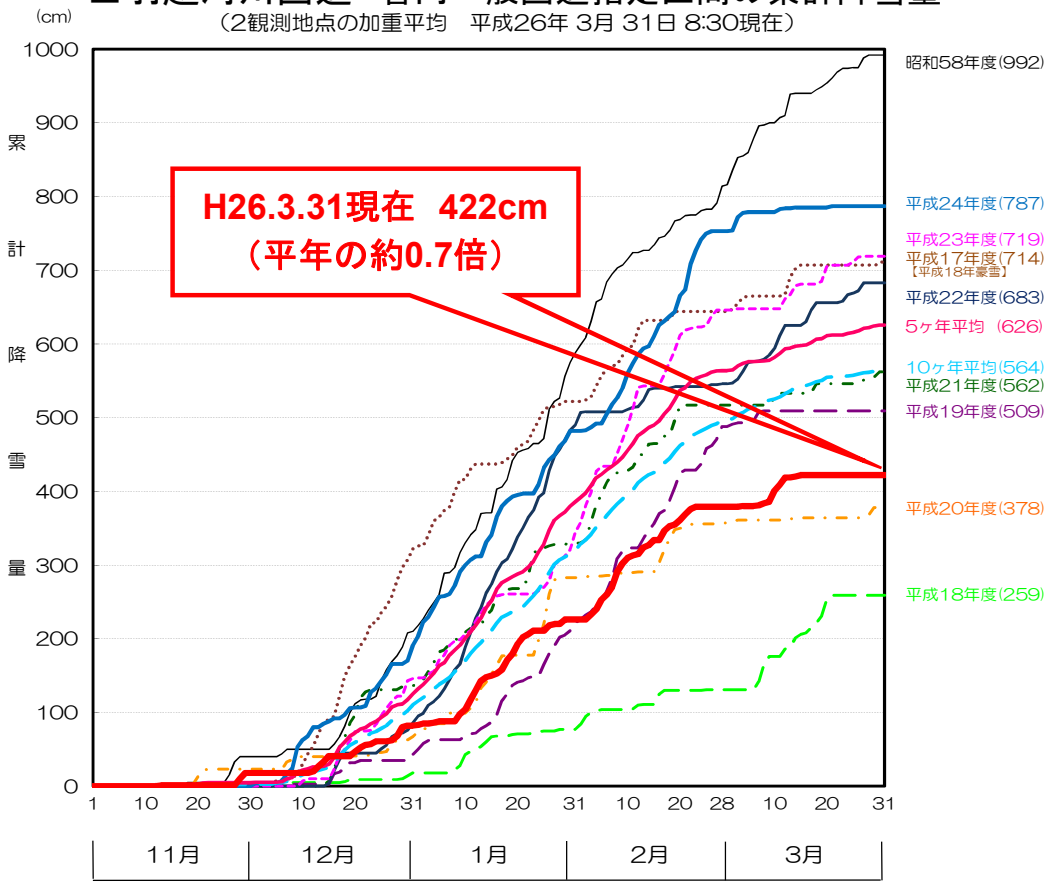
（北陸地方整備局の観測データ）

3. 今冬の気象状況　(2)管内の累計降雪量

国土交通省 北陸地方整備局

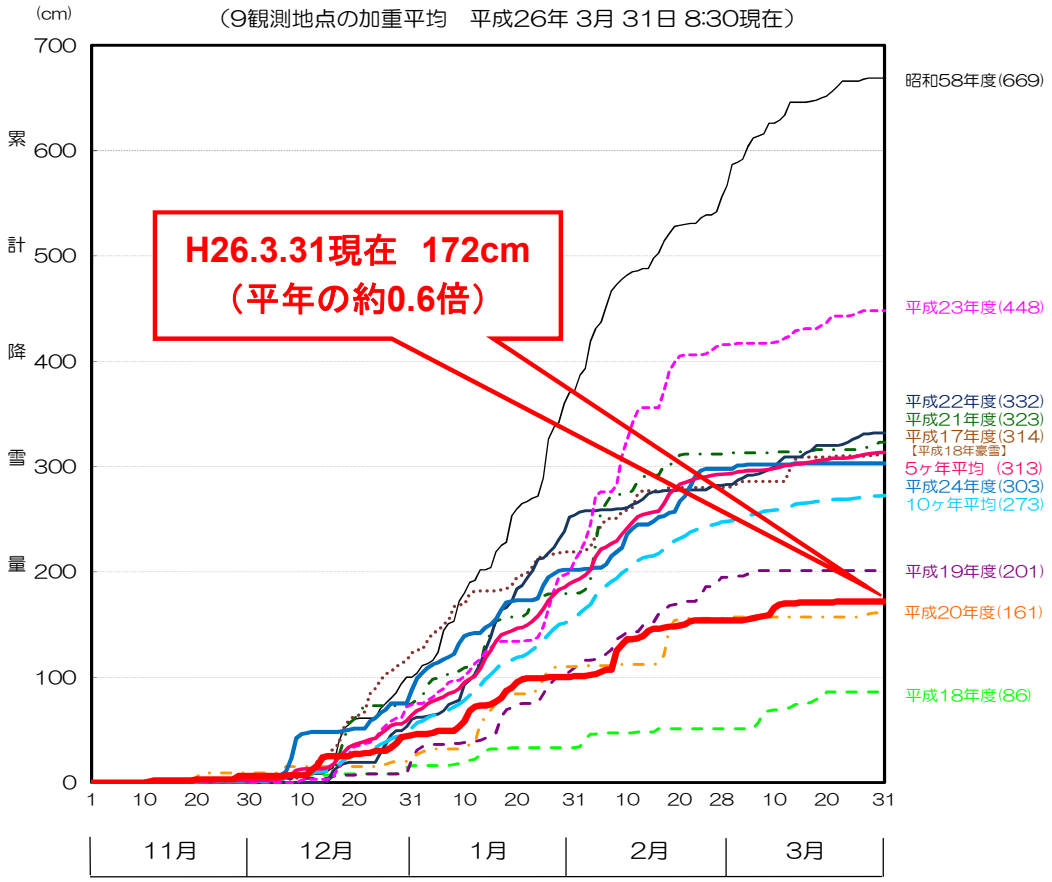
■羽越河川国道　管内一般国道指定区間の累計降雪量

（2観測地点の加重平均　平成26年 3月 31日 8:30現在）



■新潟国道　管内一般国道指定区間の累計降雪量

（9観測地点の加重平均　平成26年 3月 31日 8:30現在）



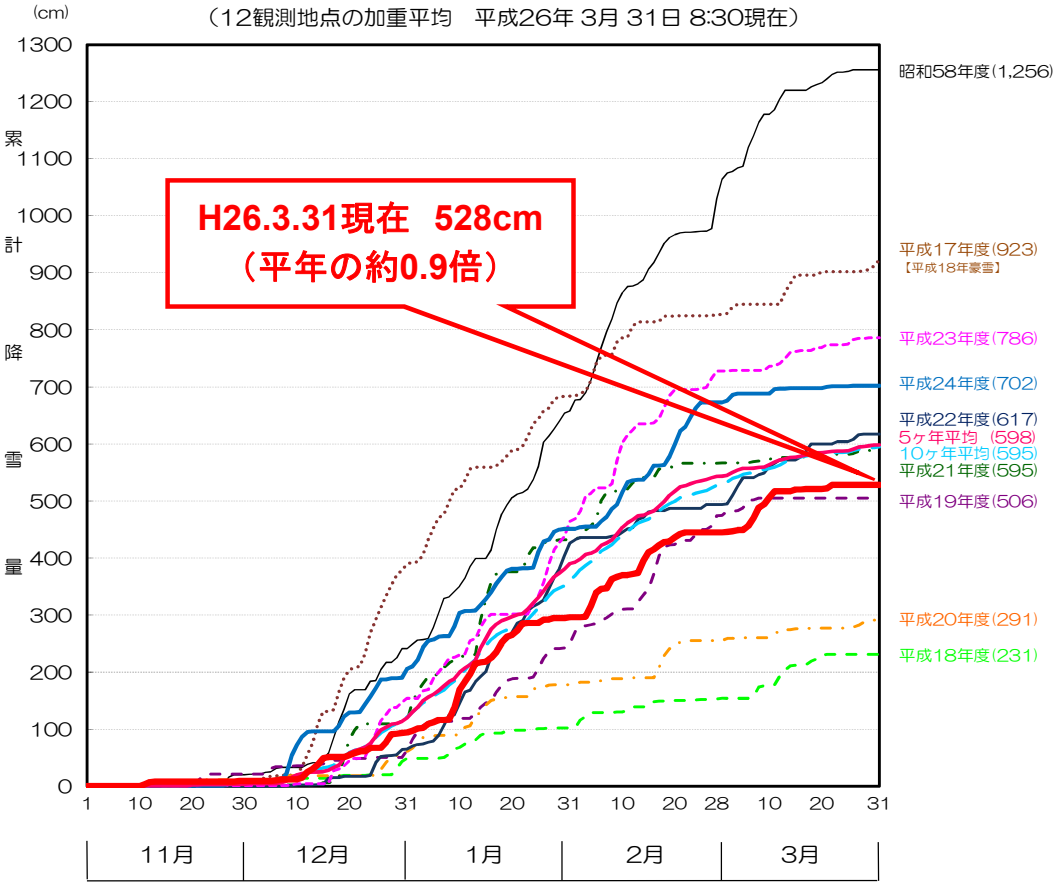
（北陸地方整備局の観測データ）

3. 今冬の気象状況　(2)管内の累計降雪量

国土交通省 北陸地方整備局

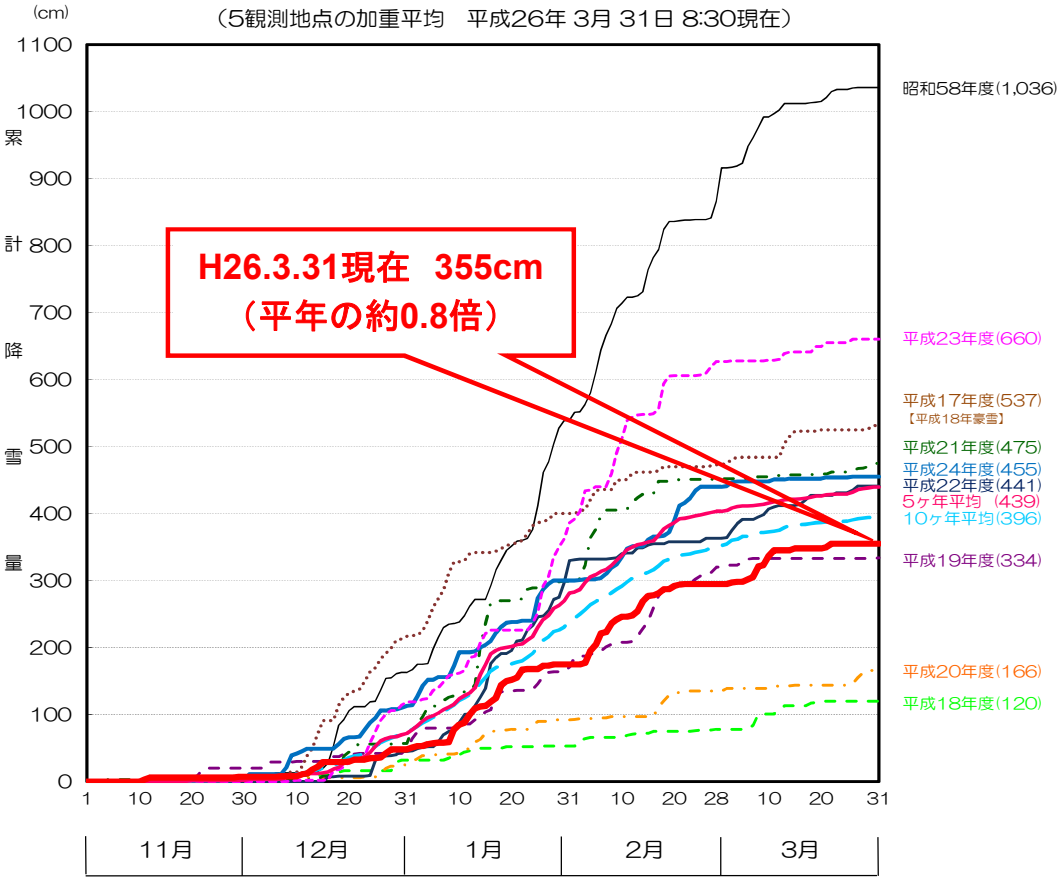
■長岡国道　管内一般国道指定区間の累計降雪量

（12観測地点の加重平均　平成26年 3月 31日 8:30現在）



■高田河川国道　管内一般国道指定区間の累計降雪量

（5観測地点の加重平均　平成26年 3月 31日 8:30現在）



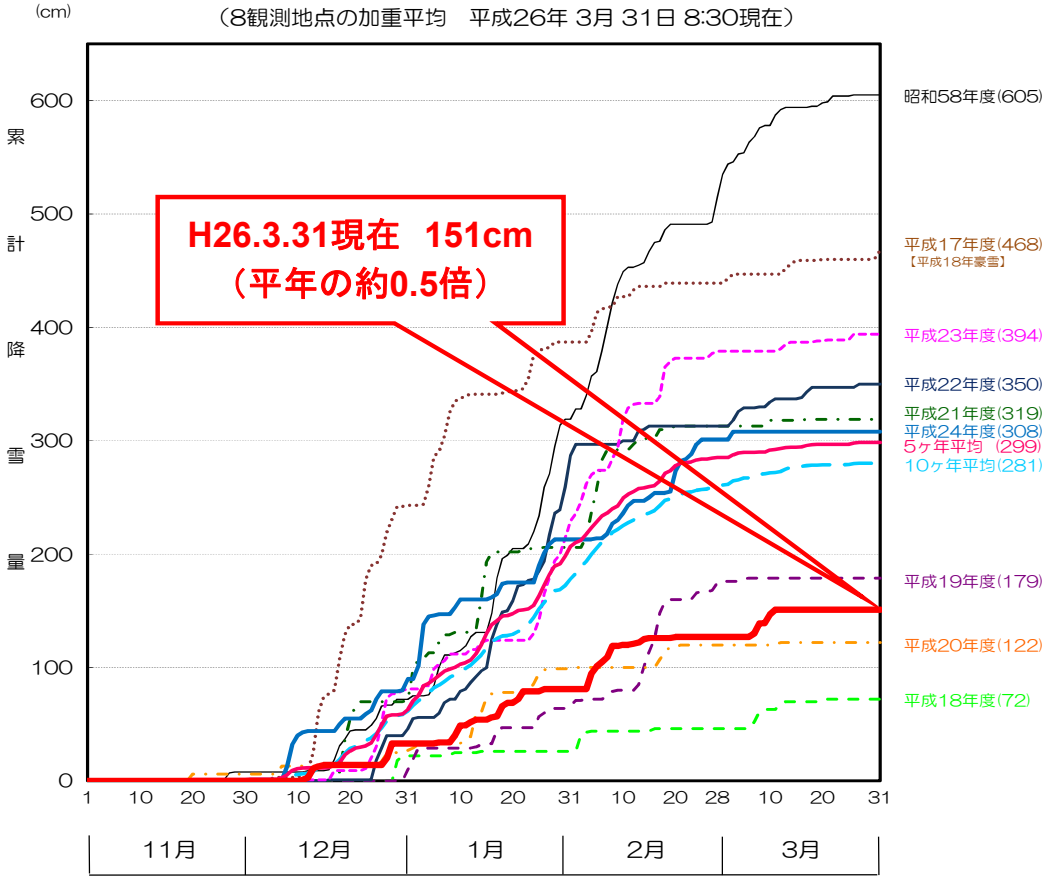
（北陸地方整備局の観測データ）

3. 今冬の気象状況　(2)管内の累計降雪量

国土交通省 北陸地方整備局

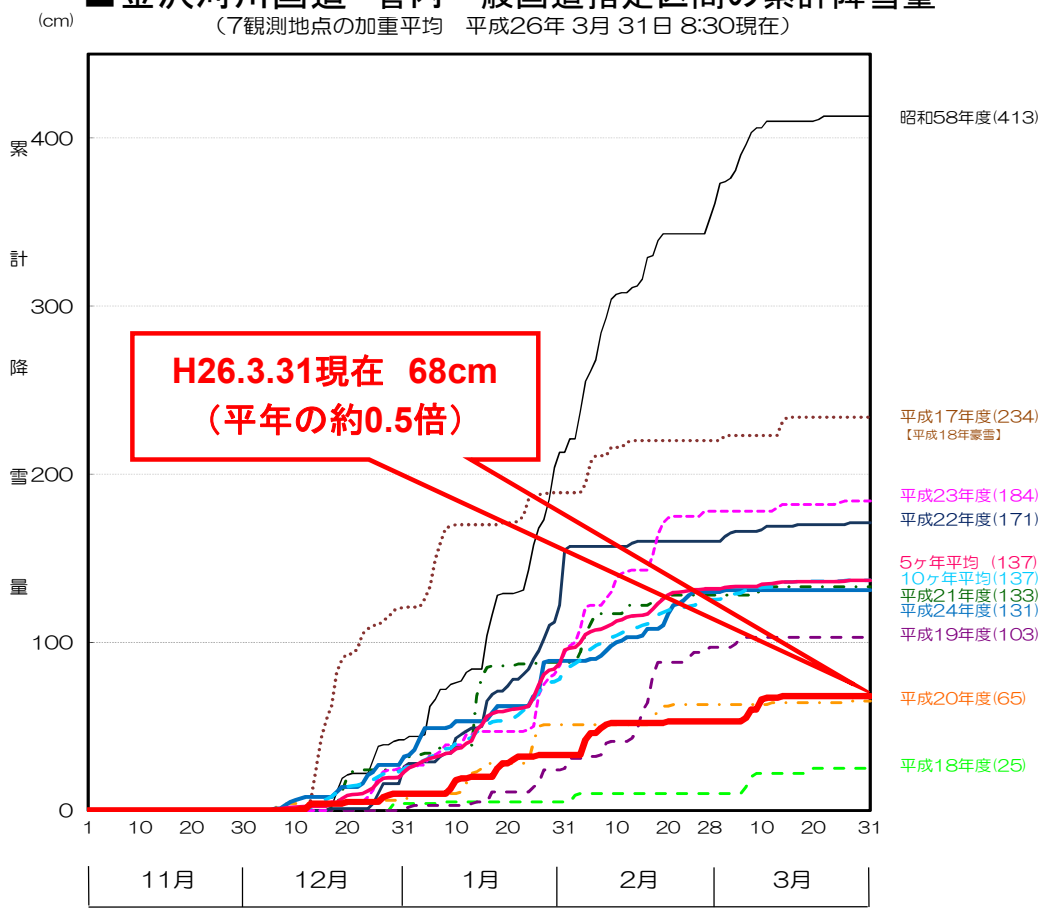
■富山河川国道　管内一般国道指定区間の累計降雪量

（8観測地点の加重平均　平成26年 3月 31日 8:30現在）



■金沢河川国道　管内一般国道指定区間の累計降雪量

（7観測地点の加重平均　平成26年 3月 31日 8:30現在）



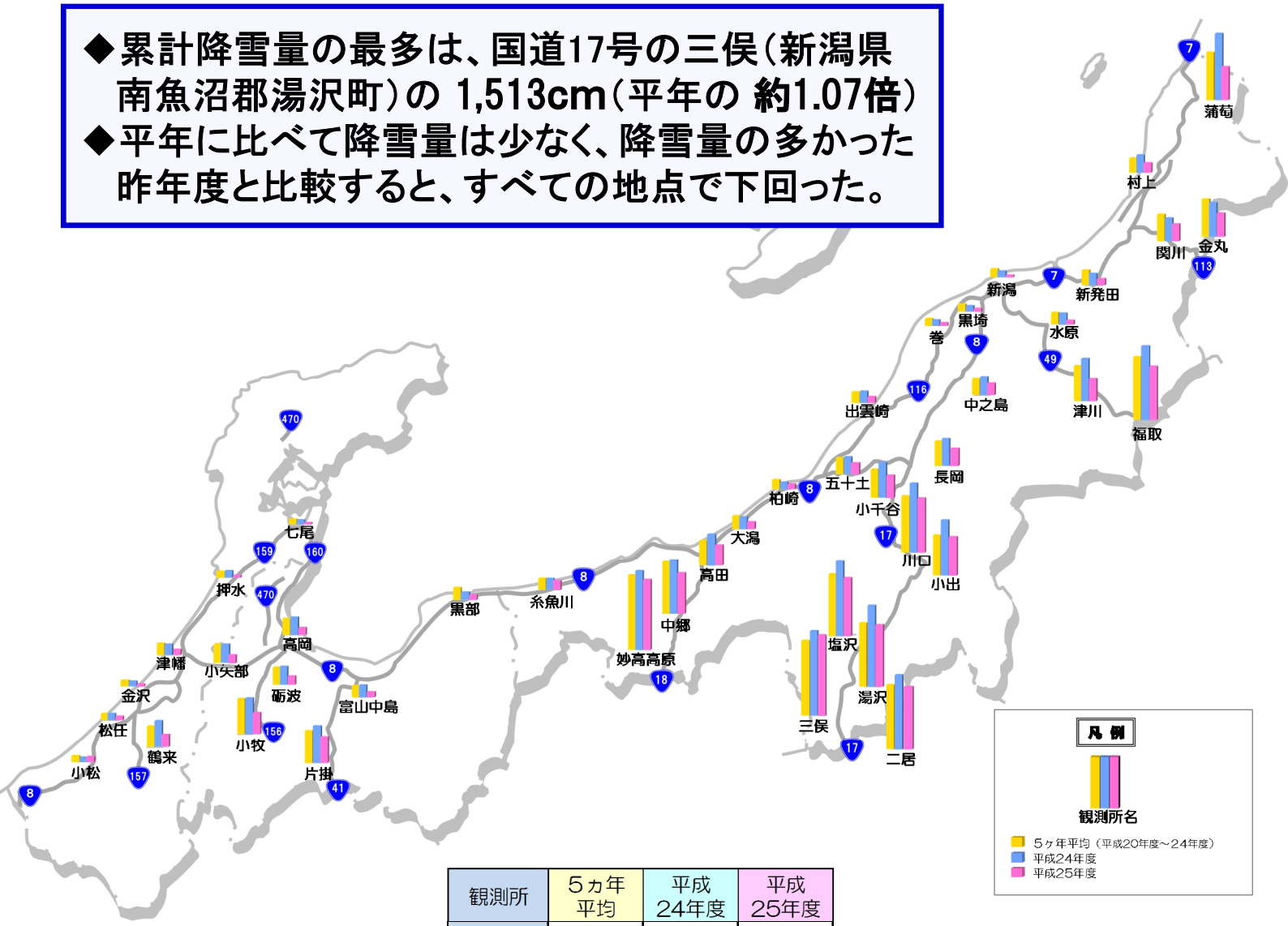
（北陸地方整備局の観測データ）

3. 今冬の気象状況 （2）管内の累計降雪量

国土交通省 北陸地方整備局

■北陸地方整備局管内の観測地点毎の累計降雪量
（H26.3.31 AM8:30現在）

◆累計降雪量の最多は、国道17号の三俣（新潟県南魚沼郡湯沢町）の 1,513cm（平年の 約1.07倍）
◆平年に比べて降雪量は少なく、降雪量の多かった昨年度と比較すると、すべての地点で下回った。



観測所	5ヵ年平均	平成24年度	平成25年度
黒　部	221	135	90
富山中島	210	219	90
片　掛	612	704	498
小矢部	343	341	147
砺　波	319	334	150
小　牧	661	676	400
高　岡	304	327	131
七　尾	82	68	26
押　水	113	125	39
津　幡	213	194	96
金　沢	109	91	43
松　任	120	120	66
鶴　来	397	495	235
小　松	110	81	96

観測所	5ヵ年平均	平成24年度	平成25年度
中之島	317	344	215
長　岡	453	501	321
五十土	304	318	208
柏　崎	170	123	89
出雲崎	200	213	111
小千谷	529	654	420
川　口	1,058	1,299	1,019
小　出	765	1,047	738
塩　沢	1,165	1,409	1,095
湯　沢	1,193	1,522	1,165
三　俣	1,411	1,585	1,513
二　居	1,220	1,410	1,191
大　潟	239	220	128
妙高高原	1,406	1,485	1,323
中　郷	976	1,011	763
糸魚川	207	204	176
高　田	471	592	382

※今冬で5ヶ年平均または
平成24年度を超えている箇所に着色

観測所	5ヵ年平均	平成24年度	平成25年度
蒲　萄	891	1,244	621
村　上	266	324	175
関　川	496	430	317
金　丸	717	640	441
新発田	280	213	115
新　潟	148	112	33
黒　埼	131	99	55
巻	126	100	50
福　取	1,193	1,406	1,024
津　川	673	807	427
水　原	215	207	72

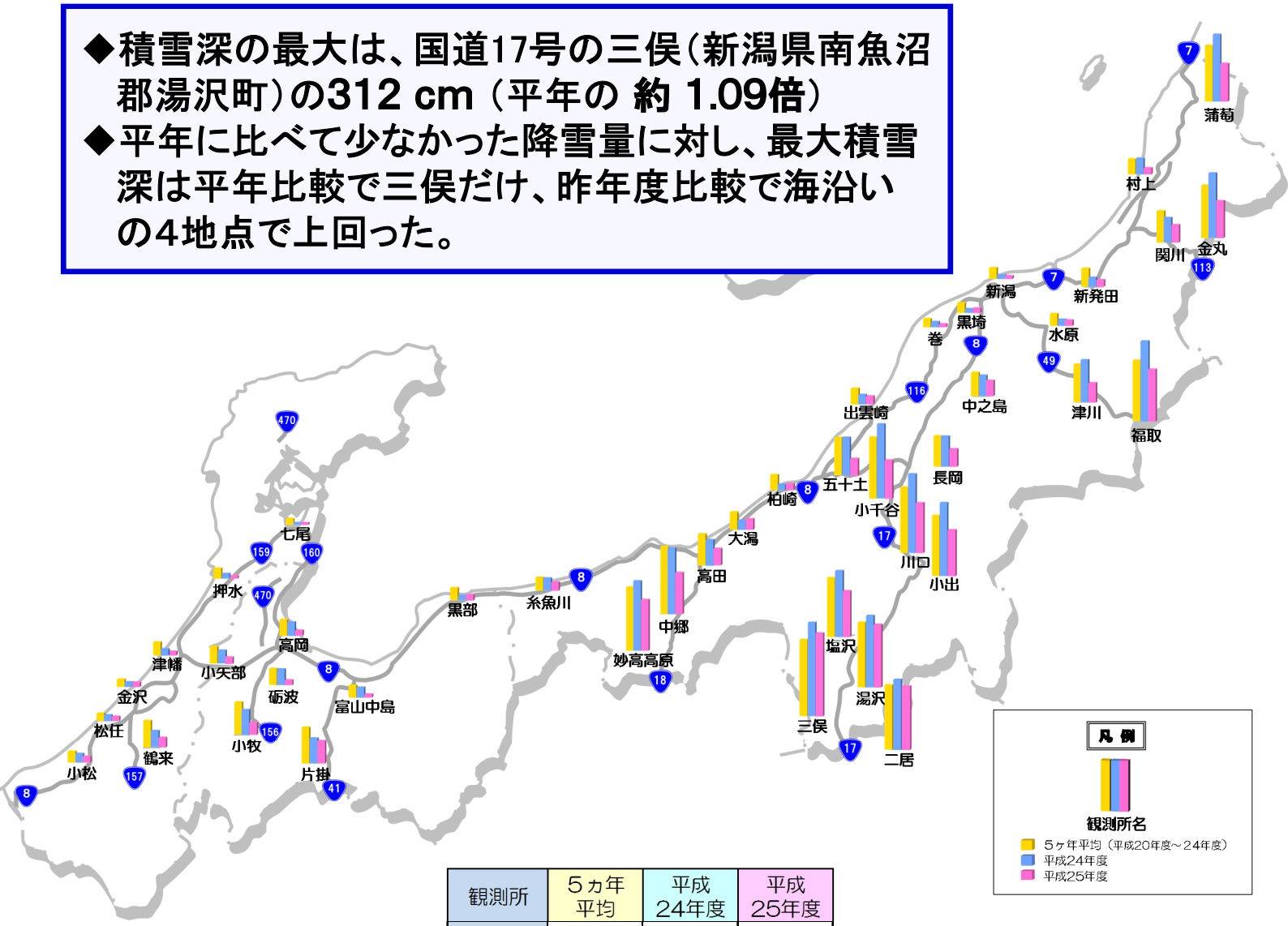
北陸地方整備局観測データより

3. 今冬の気象状況 （3）管内の最大積雪深

国土交通省 北陸地方整備局

■北陸地方整備局管内の観測地点毎の最大積雪深
（H26.3.31 AM8:30現在）

◆積雪深の最大は、国道17号の三俣（新潟県南魚沼郡湯沢町）の312 cm（平年の 約 1.09倍）
◆平年に比べて少なかった降雪量に対し、最大積雪深は平年比較で三俣だけ、昨年度比較で海沿いの4地点で上回った。



観測所	5ヵ年平均	平成24年度	平成25年度
黒　部	45	16	19
富山中島	44	37	12
片　掛	137	96	86
小矢部	62	48	23
砺　波	60	58	18
小　牧	121	92	45
高　岡	60	50	18
七　尾	22	7	7
押　水	36	16	8
津　幡	49	24	13
金　沢	28	16	16
松　任	26	20	15
鶴　来	102	63	39
小　松	39	31	21

観測所	5ヵ年平均	平成24年度	平成25年度
中之島	92	81	62
長　岡	115	114	67
五十土	142	142	62
柏　崎	56	20	22
出雲崎	59	34	29
小千谷	230	280	145
川　口	247	298	189
小　出	229	278	176
塩　沢	221	247	172
湯　沢	243	268	235
三　俣	286	351	312
二　居	244	267	241
大　潟	65	35	40
妙高高原	238	260	190
中　郷	257	251	155
糸魚川	47	45	30
高　田	121	100	66

※今冬で5ヶ年平均または
平成24年度を超えている箇所に着色

観測所	5ヵ年平均	平成24年度	平成25年度
蒲　萄	211	253	143
村　上	56	59	22
関　川	118	93	65
金　丸	202	248	142
新発田	67	34	25
新　潟	39	13	10
黒　埼	37	15	18
巻	31	20	10
福　取	231	305	198
津　川	146	162	72
水　原	44	24	21

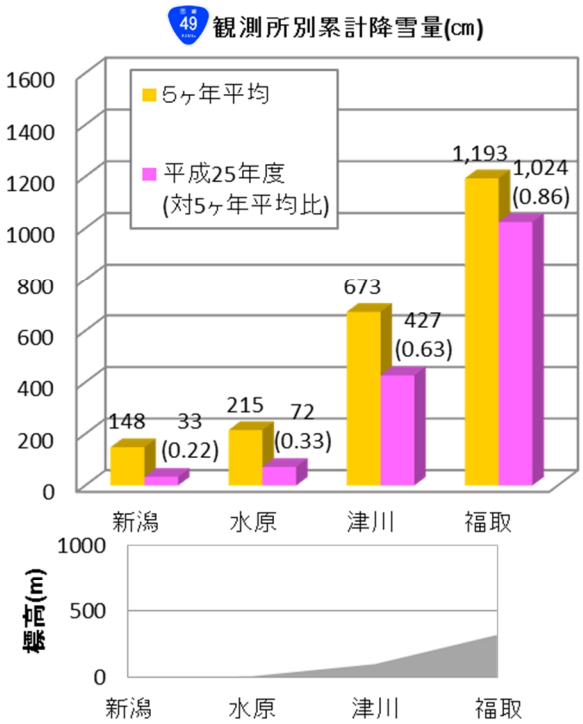
北陸地方整備局観測データより

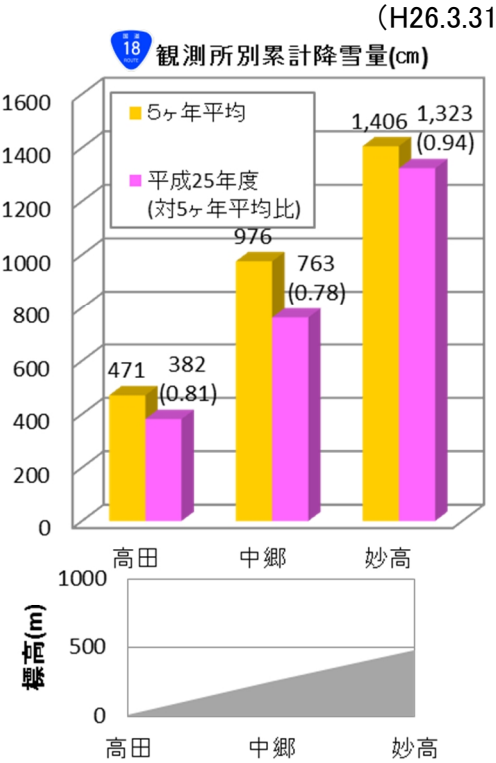
3. 今冬の気象状況 （4）今冬の特徴

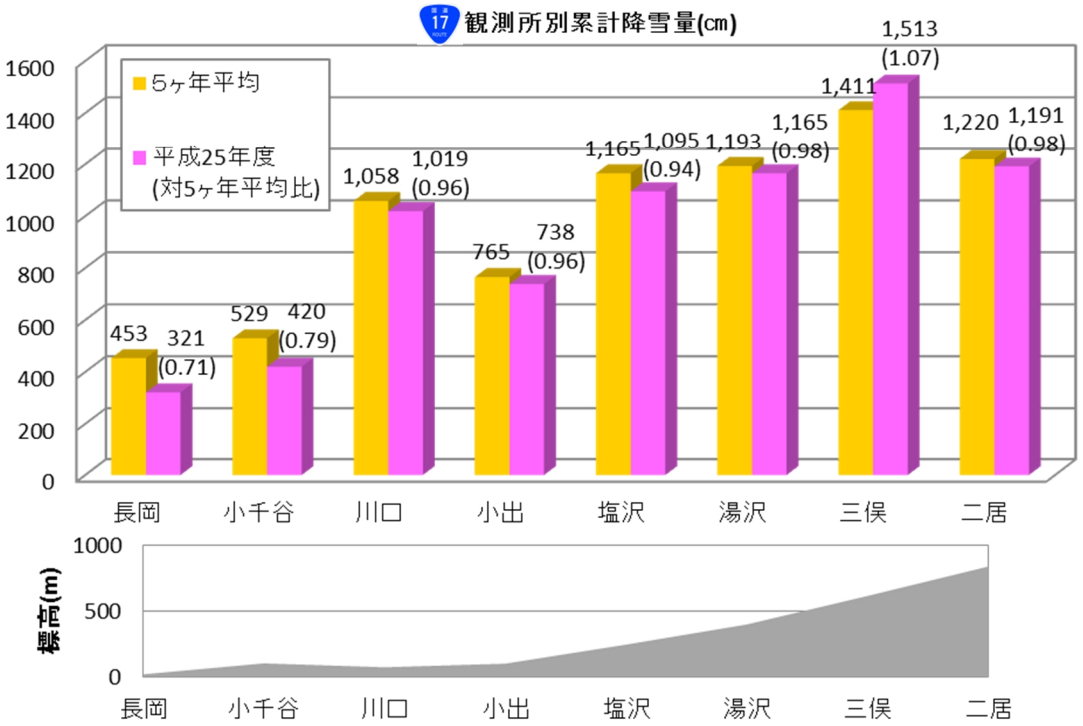
国土交通省 北陸地方整備局

◆国道17号、18号、49号の各観測地点の過去5ヶ年平均に対する累計降雪量の割合は、山間部の観測地点ほど大きくなっている。
◆国道49号では、平野部（新潟、水原）は過去5ヶ年平均の2割～3割であるが、山間部の（津川、福取）では6割～9割となっている。
◆国道17号、18号では、平野部（長岡、高田等）では、約8割であるが、山間部（湯沢、三俣、妙高等）では、過去5ヶ年平均並となっている。

（H26.3.31 AM8:30現在）





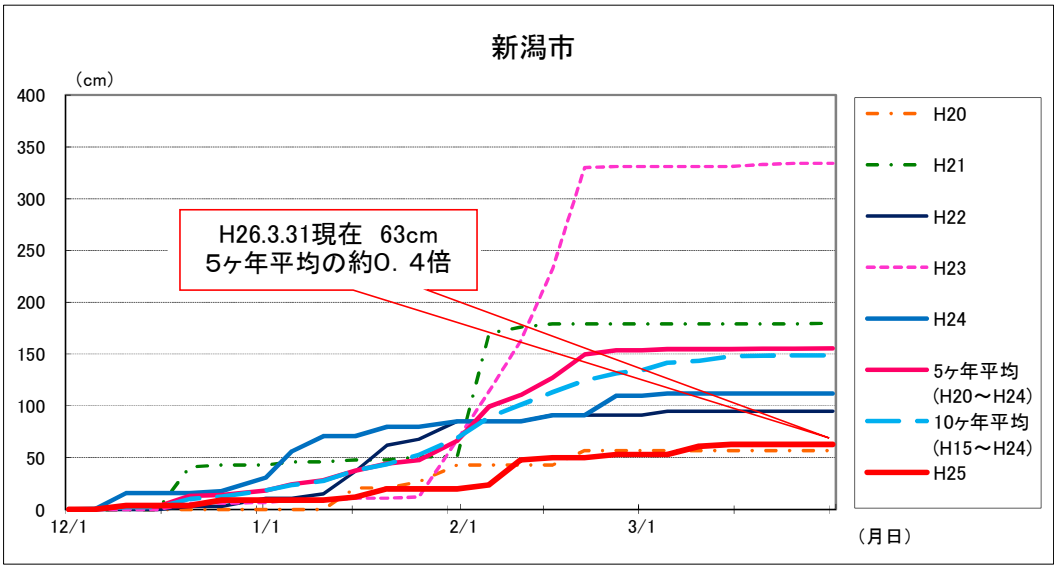


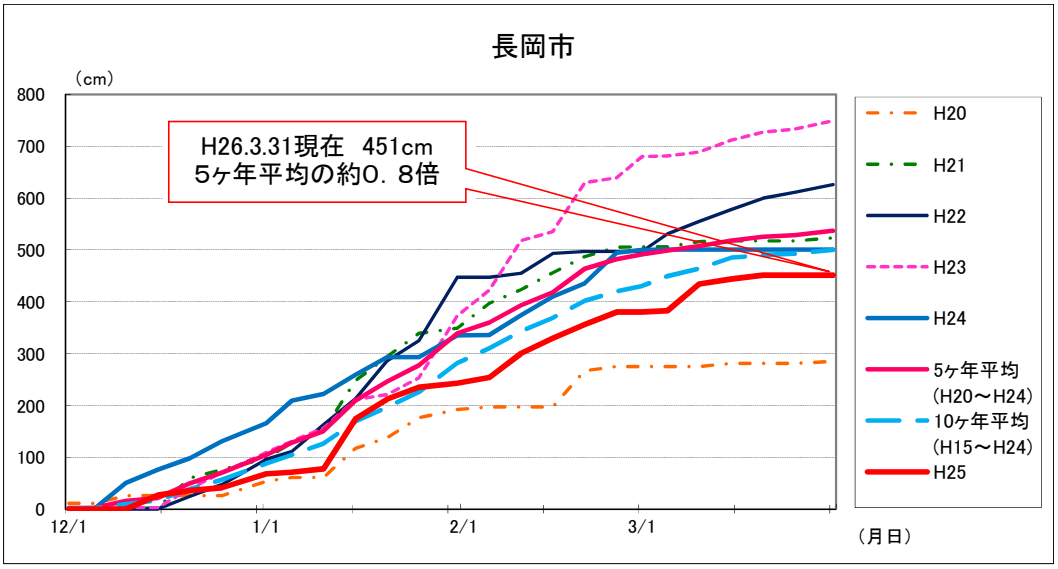
（北陸地方整備局の観測データ）

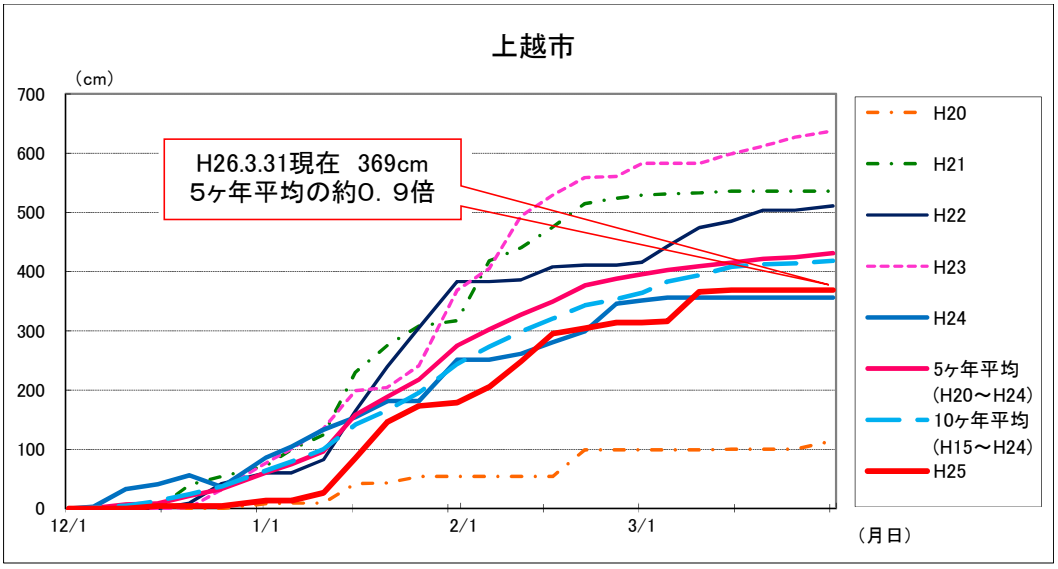
3. 今冬の気象状況　(5)主要都市の累計降雪量

国土交通省 北陸地方整備局

■新潟県主要都市の累計降雪量





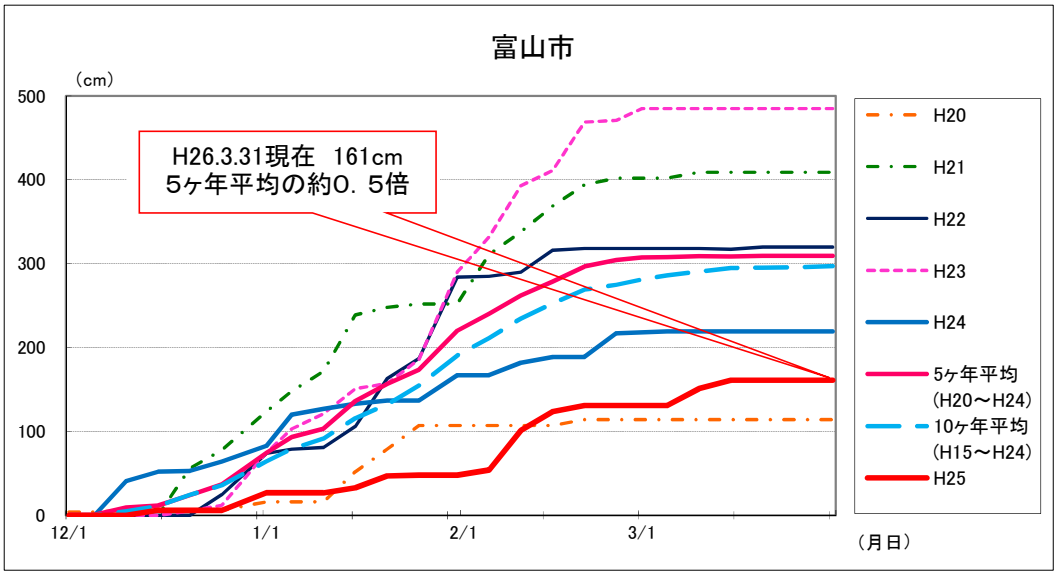


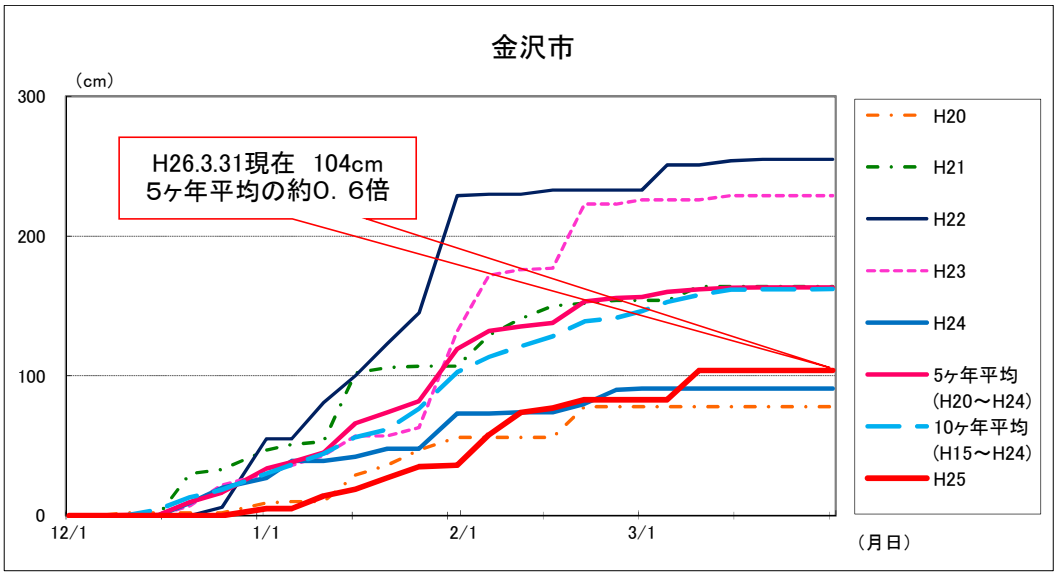
(管内自治体の観測データ)

3. 今冬の気象状況　(5)主要都市の累計降雪量

国土交通省
北陸地方整備局

■富山県・石川県内主要都市の累計降雪量





(管内自治体の観測データ)

4. 今冬の取組 （1）雪への備え

除雪体制の確保

■平成２５年１１月１日より、今年度の「雪寒体制」開始。
■管内１４路線、約１，０７０kmを６事務所、１７維持出張所で分担し、約５００台の除雪機械を配備して、万全の体制で今冬の道路交通確保に努める。
■各事務所では、近くの小学生を招いて「除雪出動式」を開催。

看板掛け

【羽　越】

【長　国】

【金　沢】

除雪車出動式

【高　田】

【新　国】

【富　山】

『情報連絡本部』訓練の実施

■大雪などの異常降雪が見込まれる場合に、関係機関連携して道路交通の確保を図る「情報連絡本部」を各地域に設置。
■毎年、降雪前に訓練を実施し、不測の事態に備える。

北陸３県における設置状況

県名	市名（対象市）	関係機関						検討会の設置	設置の合意	運用の開始
新潟県	新潟市	新潟国道事務所	新潟県	新潟市	東日本高速道路(株)新潟支社	新潟県警		H18.12	H18.12	H19.3
	長岡市 見附市 小千谷市	長岡国道事務所	新潟県	長岡市 見附市 小千谷市	東日本高速道路(株)新潟支社	新潟県警		H24.11	H24.11	H24.11
	上越市 妙高市	高田河川国道事務所	新潟県	上越市 妙高市	東日本高速道路(株)新潟支社	新潟県警	陸上自衛隊 消防事務組合	H22.8	H22.12	H22.12
富山県	富山市 高岡市 射水市	富山河川国道事務所	富山県	富山市 高岡市 射水市	中日本高速道路(株)富山支社	富山県警		H18.12	H19.1	H20.12
石川県	金沢市	金沢河川国道事務所	石川県	金沢市	中日本高速道路(株)金沢支社	石川県警		H16.3	H16.3	H16.11

訓練状況

11.7 富山河川国道事務所管内

11.27
金沢河川国道事務所管内

4. 今冬の取組 （1）雪への備え

国土交通省 北陸地方整備局

冬タイヤ・チェーン装着の啓発

■冬タイヤ装着啓発として、毎年数回新聞紙面に掲載。
■冬タイヤの早期装着を喚起するチラシを作成し、トラック協会や道の駅等に配布。
■道の駅等で「冬タイヤ装着率調査」を実施し、ドライバーにチラシを配布。

チラシ配布

各事務所の啓発チラシ

本格的な降雪期前に各事務所でチェーン指導訓練を兼ねて啓発活動を実施。

ポスターの掲示

北陸雪害対策技術センター(北陸技術事務所)で啓発用ポスターを作成。全国の各地方整備局、自治体、道の駅等に発送し、掲示による啓発への協力を依頼。

新聞掲載（新潟県版）

平成25年11月10日（新潟県内版）

4. 今冬の取組 （1）雪への備え

チェーン指導訓練等の実施

訓練実施状況

引き込み・誘導訓練

各事務所の実施内容

事務所	実施日	実施場所	実施内容
羽越河川国道事務所	H25.12.3	R7大須戸チェーン着脱場 R7下大鳥チェーン着脱場	チェーン指導訓練 （車両誘導・啓発活動） 登坂不能車対応訓練
新潟国道事務所	H25.12.10	R49津川除雪ステーション	チェーン指導訓練 （車両誘導・啓発活動） チェーン装着指導
長岡国道事務所	H25.12.18	R17湯沢除雪ステーション	チェーン指導訓練 （車両誘導・啓発活動） 冬タイヤ装着率調査
高田河川国道事務所	H25.12.10	R18江口道路ステーション	チェーン指導訓練 （車両誘導・啓発活動）
金沢河川国道事務所	H25.11.21	R160七尾市虫崎PA、大泊PA	チェーン指導訓練 （車両誘導・啓発活動） 冬タイヤ装着率調査
	H25.12.4･11	道の駅「こまつ木場潟」	
	H25.12.25	R8津幡北バイパスチェーン着脱場	

規制看板設置

チェーン指導・チラシの配布

登坂不能車対応訓練

チェーン装着指導

自治体への支援（新潟市除雪事前講習会）

◆ 新潟市除雪機械操作技能研修会を長岡国道事務所管内で開催。
◆ 直轄除雪業者や出張所長が講師となり、直轄除雪機械を使用して除雪技術を伝承。

実施日時；平成25年12月19日（木）
10:45～16:30
研修場所；長岡国道事務所管内
湯沢除雪基地、塩沢除雪基地
受 講 者；新潟市除雪協力業者１６名
研修講師；国交省除雪作業受注者
湯沢維持出張所長
北陸技術 雪害対策官
研修内容；除雪に関する机上講義
除雪機械操作実技訓練
意見交換・講評

机上講義

【講師】国交省除雪作業受注者

【講師】湯沢維持出張所長

除雪機械操作実技講習

操作指導

実技講習状況

意見交換

【講師】北陸技術 雪害対策官

4. 今冬の取組 （2）チェーン指導実績

2.15～2.17　国道17号チェーン指導実施

◆平成26年2月15日に大雪のため関越道の練馬～水上間が通行止め（水上～湯沢間上り線のみ通行止め）となり、国道17号県境部の交通量増加に伴い登坂不能車の多発が懸念されたため、チェーン指導を実施した。

【国道１７号チェーン指導】

日　時；平成26年２月15日（土）　９：20
～２月17日（月）　18：00

場　所；一般国道17号（上り）
新潟県南魚沼郡湯沢町神立地先
湯沢道路ステーション

体　制；

日　時		応援要員	
2/15（土）	9:20 ～ 15:00	出張所　２名	委託　８名
	15:00 ～ 翌6:00	事務所　２名	
2/16（日）	6:00 ～ 18:30	事務所　２名	委託　８名
	18:30 ～ 翌6:00	出張所　２名	
2/17（月）	6:00 ～ 13:00	事務所　２名	委託　６名
	13:00 ～ 18:00	事務所　２名	

誘導状況　（H26.2.15撮影）

指導状況(上)
チェーンを装着するドライバー(右)
（H26.2.15撮影）

4. 今冬の取組 (3)その他

ロータリ除雪車作業のガイダンス装置の開発に着手

◆熟練オペレータ不足への対応として、ロータリ除雪車の走行位置（路側端への接近）と投雪禁止位置をガイダンス（モニター画面表示・音声）し、運転者の操作をアシストする装置を試作。実際の除雪作業の中で試験し、実用に問題のない精度を確認。
また、模擬コース（除雪基地構内）で公開試験を行った。（H26.2.27）

作業ガイダンス装置

作業ガイダンス装置の精度確認

【公開試験】
模擬コースで試験の様子を公開。
自治体職員・除雪業者、マスコミなど約80名が参加。
日時：平成26年2月27日（木）
場所：高田河川国道事務所
藤沢除雪基地構内

公開試験の様子

スノーモビル講習会

◆ 平成22年度に福島、鳥取、福井で発生した異常降雪による交通障害では、道路を塞ぐ車両や積雪などで現地状況の確認に時間を要した反省から「スノーモビル」による現地調査が提案されており、北陸地方整備局においても、毎年「講習会」を開催している。

【平成26年度スノーモビル講習会】

開催日時；平成26年２月６日(木)
13:00～16:00

開催場所；新潟県南魚沼市内

研修内容
（１）机上講義13:00～14:00
（２）実技研修14:00～16:00

平成26年度受講者；10名

机上講義

取扱い等についての説明

実技研修状況

5. 道路の除雪　(1)直轄国道の状況

車道除雪(初出動)【国道17号　新潟県湯沢町】
(H25.11.11撮影)

登坂不能車多発【国道49号　新潟県阿賀町】
(H25.11.11撮影)

車道除雪【国道157号　石川県白山市】
(H25.12.12撮影)

車道除雪【国道49号　新潟県阿賀町】
(H26.1.13撮影)

車道除雪(梯団)【国道470号　石川県穴水町】
(H25.12.12撮影)

車道除雪(梯団)【国道41号　富山県富山市】
(H26.1.19撮影)

5. 道路の除雪　(1)直轄国道の状況

車道除雪【国道49号　新潟県阿賀町】
(H25.12.28撮影)

車道除雪【国道470号　富山県高岡市】
(H25.12.29撮影)

拡幅除雪【国道17号　新潟県湯沢町】
(H25.12.15撮影)

拡幅除雪【国道18号　新潟県妙高市】
(H26.1.10撮影)

運搬排雪【国道7号　新潟県村上市】
(H26.1.8撮影)

運搬排雪【国道17号　新潟県魚沼市】
(H26.1.7撮影)

5. 道路の除雪　(1)直轄国道の状況

凍結防止剤散布【国道116号　新潟県新潟市】
(H25.12.28撮影)

凍結防止剤散布【国道8号　富山県黒部市】
(H26.1.6撮影)

歩道除雪【国道18号　新潟県妙高市】
(H26.1.9撮影)

歩道除雪【国道17号　新潟県魚沼市】
(H25.12.28撮影)

標識着雪処理【国道17号　新潟県湯沢町】
(H25.12.22撮影)

雪庇処理【国道49号　新潟県阿賀町】
(H26.1.11撮影)

5. 道路の除雪　(2)人力除雪、道路情報板による情報提供

雪庇処理【国道17号　新潟県湯沢町】
(H26.1.10撮影)

トンネル内の氷柱処理【国道17号　和南津トンネル内】
(H26.1.15撮影)

人力除雪【国道113号　新潟県関川村】
(H26.1.7撮影)

【国道7号　新潟県村上市】
(H26.1.22撮影)

【国道17号　新潟県南魚沼市】
(H26.1.19撮影)

【国道160号　石川県七尾市】
(H26.1.10撮影)

5. 道路の除雪　(3)直轄国道の登坂不能車発生状況

国土交通省 北陸地方整備局

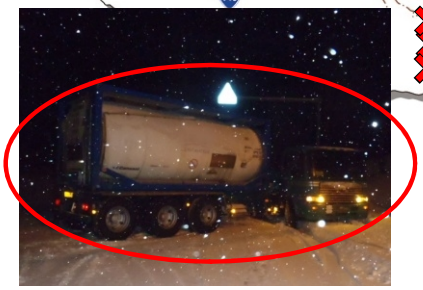
◆直轄国道における登坂不能車発生台数(3月末現在)は80台であり、昨年度の同時期(149台)の約5割。
◆管内の発生台数は、新潟県(78台)に集中している。

登坂不能車発生台数一覧表

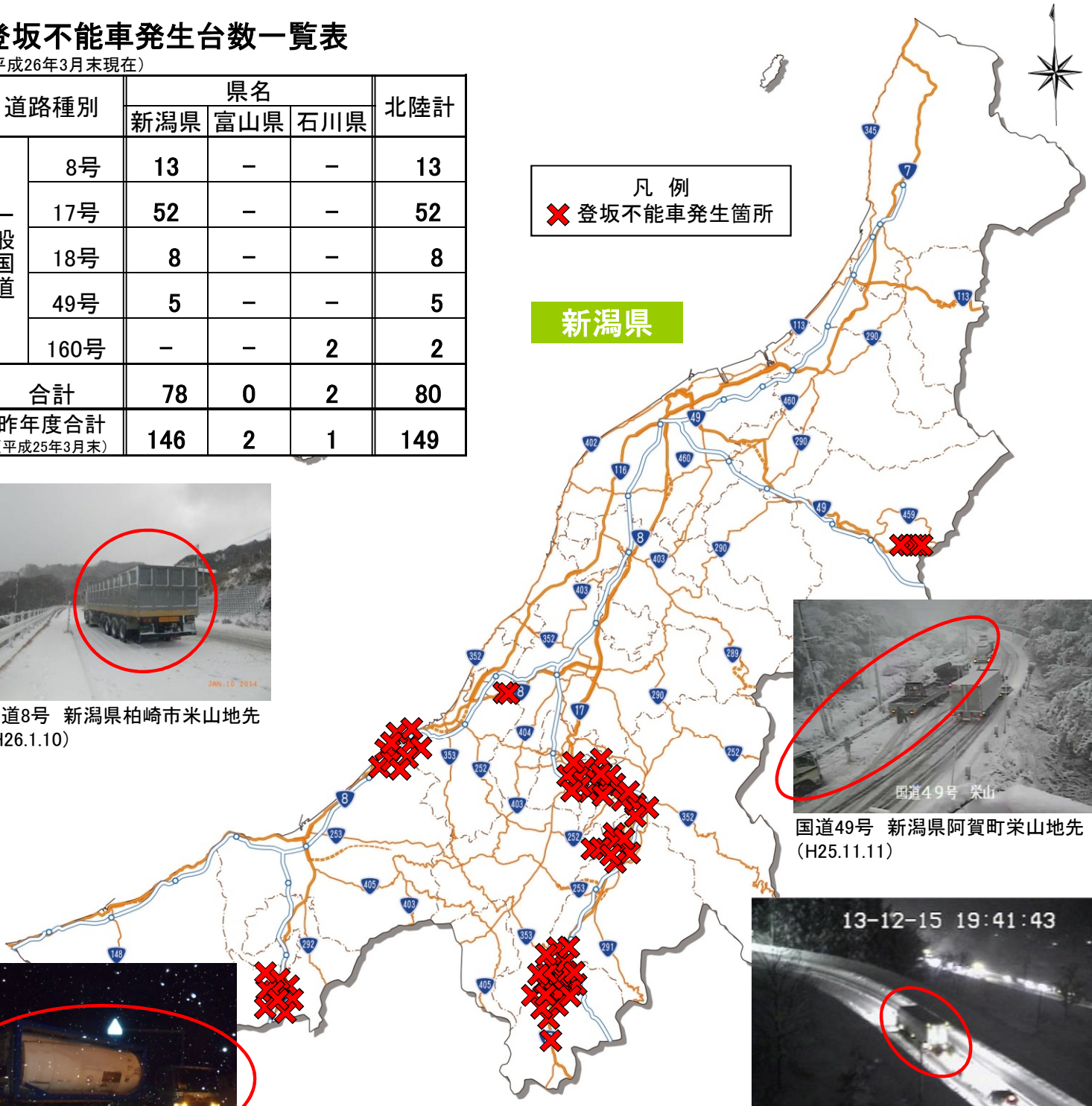
(平成26年3月末現在)

道路種別		県名			北陸計
		新潟県	富山県	石川県	
一般国道	8号	13	－	－	13
	17号	52	－	－	52
	18号	8	－	－	8
	49号	5	－	－	5
	160号	－	－	2	2
合計		78	0	2	80
昨年度合計(平成25年3月末)		146	2	1	149

国道8号　新潟県柏崎市米山地先
(H26.1.10)



国道18号　新潟県妙高市
坂口新田地先(H26.1.21)



国道49号　新潟県阿賀町栄山地先
(H25.11.11)

国道17号　新潟県湯沢町神立七谷切地先
(H25.12.15)

5. 道路の除雪　(3)直轄国道の登坂不能車発生状況

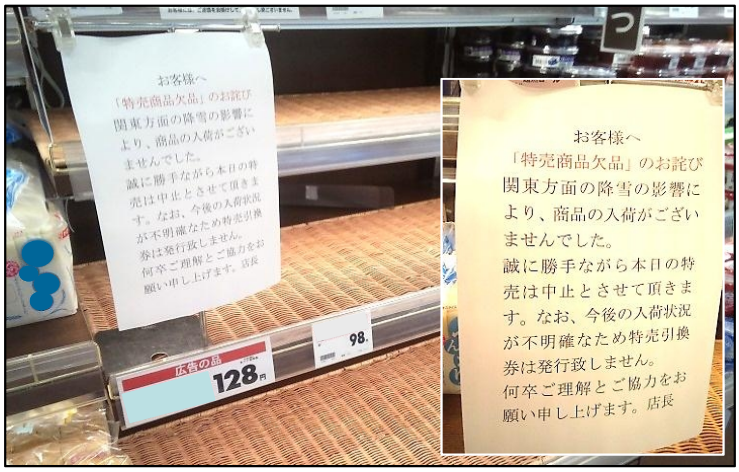
国道160号　石川県七尾市大田町地先
(H25.12.12)

国道160号　石川県七尾市大田町地先
(H25.12.12)

6. 市民生活への影響 （関東地方の大雪による影響）

国土交通省 北陸地方整備局

◆2月14日（金）から関東地方を中心とした観測史上最大の降雪により、道路通行止めや列車運休が発生し、商品の入荷など、数日間に渡って物流や観光に影響。

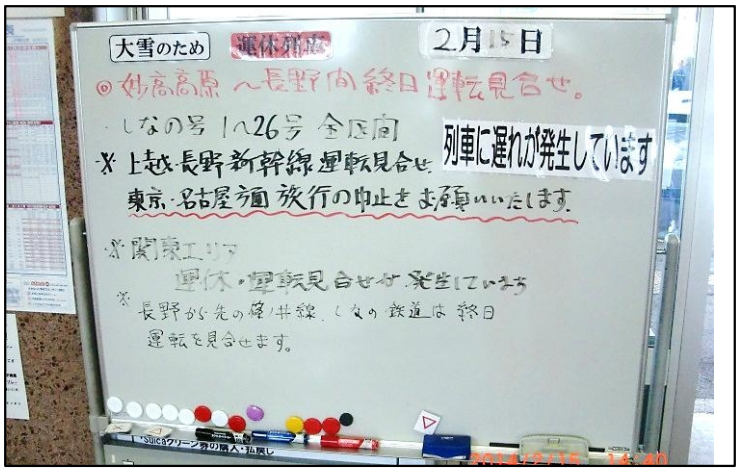


商品欠品（パン）【新潟県村上市】
（H26.2.17撮影）

商品欠品（納豆）【新潟県妙高市】
（H26.2.16撮影）

入荷遅れ（雑誌）【富山県射水市】
（H26.2.18撮影）

営業休止（飲食店）【富山県富山市】
（H26.2.18撮影）



列車運休【新潟県妙高市　新井駅】
（H26.2.15撮影）

列車運休【新潟県湯沢町　越後湯沢駅】
（H26.2.16撮影）

◆ 北陸の道路情報はこちらから、「道路情報サイト」
URL http://www.hrr.mlit.go.jp/road

◆ 幹線道路の異状を発見したら・・「道路緊急ダイヤル」へ
TEL ＃9910

編集・発行 ： 国土交通省北陸地方整備局道路部
新潟県新潟市中央区美咲町1-1-1
ＴＥＬ：025-280-8880（代）